

令和5年度事業報告

法人本部

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

1 理事会の開催	
第1回 6月6日	議案第1号 令和4年度社会福祉法人東村山けやき会事業報告（可決） 議案第2号 令和4年度社会福祉法人東村山けやき会決算（可決） 議案第3号 役員賠償責任保険契約の締結について（可決） 議案第4号 理事候補者の承認について（同意） 議案第5号 監事候補者の承認について（同意） 議案第6号 令和5年定時評議員会の招集事項の決定について（可決）
臨時 6月27日	議案第7号 理事長の選定について（承認） 議案第8号 議案第4号社会福祉法人東村山けやき会理事候補者変更の承認について（承認） 議案第9号 苦情解決第三者委員の委嘱について（承認） 議案第10号 評議員選任・解任委員の選任について（承認）
第2回 11月22日	議案第11号 令和5年度社会福祉法人東村山けやき会資金収支補正予算（第1号）（可決） 報告第1号 令和5年度社会福祉法人東村山けやき会上半期業務及び財務について並びに監事監査報告（承認） 報告第2号 理事長職務執行状況報告
第3回 3月28日	報告第3号 理事長職務執行状況について（承認） 報告第4号 東村山けやき会後援会関係について（承認） 報告第5号 地域生活支援センターふれあいの郷基本相談事業の消費税課税について（承認） 議案第12号 社会福祉法人東村山けやき会グループホーム運営規程の一部を改正する規程について（可決） 議案第13号 社会福祉法人東村山けやき会就業規則の一部を改正する規則について（可決） 議案第14号 社会福祉法人東村山けやき会職員給与規程の一部を改正する規程について（可決） 議案第15号 社会福祉法人東村山けやき会処遇改善手当の支給に関する規程の一部を改正する規程（可決） 議案第16号 平成の里トラックリース契約について（可決） 議案第17号 令和5年度社会福祉法人東村山けやき会資金収支補正予算（第2号）（可決） 議案第18号 令和6年度社会福祉法人東村山けやき会事業計画（可決） 議案第19号 令和6年度社会福祉法人東村山けやき会資金収支予算（可決）

2 評議員会の開催	
第1回 6月27日	報告第1号 令和4年度社会福祉法人東村山けやき会事業報告（承認） 議案第1号 令和4年度社会福祉法人東村山けやき会決算（可決） 議案第2号 理事の選任について（可決） 議案第3号 監事の選任について（可決）
3 監査の実施	
決算監査 5月23日	令和4年度事業報告及び決算報告について定款第18条第2項の規定及び監事監査規程に基づき監査を受け、監査報告書にて承認を得る。 監事 堤 あかね・伊藤 善尚
上半期定期監査 10月24日	令和5年度上半期各施設事業及び財務定期監査の実施、及び財務定期監査の実施、監査報告にて承認を得る。 監事 伊藤 善尚
4 会議等	
4月1日～3月31日 6月5日 9月5日 12月15日 1月23日 2月13日	施設長会議、毎月第1火曜日開催。事業進捗、会議出席報告、意見交換、情報の共有等 第1回感染症対策委員会（新型コロナウイルス感染症への対応等。夏に流行する感染症について） 第2回感染症対策委員会（新型コロナウイルス感染症への対応。食中毒予防について。） 第3回感染症対策委員会（BCP内容すり合わせ） 令和5年度第1回虐待等防止委員会及び身体拘束等の適正化のための対策を検討する委員会開催（虐待等防止研修報告。各事業所より報告、意見交換等） 第4回感染症対策委員会（マスク着用について）
5 人事	
法人本部 4月1日	雇用更新 非常勤職員（事務員） 山浦 恵子（1年契約）
平成の里 4月1日 3月31日	再雇用 再雇用職員（施設長）浅川 恵子（1年契約） 雇用更新 非常勤職員（目標工賃達成指導員）山田 幸三（1年契約） 非常勤職員（目標工賃達成指導員）倉田 ゆかり（1年契約） 委嘱 顧問医 長谷川 洋一（1年契約） 退職 非常勤職員（目標工賃達成指導員）倉田 ゆかり（契約満了）
ふれあいの郷 4月1日 9月1日 3月31日	雇用更新 非常勤職員（指導員/地域移行・定着支援員）菊田 裕幸（1年契約） 非常勤職員（指導員/地域移行・定着支援員）奥住 葵（1年契約） 非常勤職員（指導員/地域移行・定着支援員）岩本 ちはる（1年契約） 採用 非常勤職員（指導員/地域移行・定着支援員）千葉 陽子（単年度契約） 退職 非常勤職員（指導員/地域移行・定着支援員）奥住 葵（契約満了）

	非常勤職員（指導員/地域移行・定着支援員）岩本 ちはる（契約満了）
グループホーム	
4月1日	雇用更新 代替世話人（はぎやまはうす）山王 千春（1年契約） 代替世話人（はぎやまはうす）諏訪 静子（1年契約） 代替世話人（むさしのはうす）秋葉 裕子（12月末までの契約） 代替世話人（むさしのはうす）横瀬 裕子（1年契約）
12月1日	委嘱 顧問医（はぎやまはうす並びにむさしのはうす）徳野 基晴（1年契約） 採用 代替世話人（むさしのはうす）吉江 京子（単年度契約）
12月31日	定年退職 代替世話人（むさしのはうす）秋葉 裕子（勤続5年6か月）
6 表彰	
12月22日	第72回東京都社会福祉大会 東京都知事表彰 評議員 畔柳聖治氏（在籍24年）
7 資格取得	
3月8日	主任相談支援専門員 ふれあいの郷 矢嶋 拓
3月15日	社会福祉士 法人本部 大西 宏枝
8 安全衛生	
【職員健康診断】	協会けんぽ集合検診等を利用、夏季に常勤職員全員が受診済。協会けんぽの保健指導の対象者へは指導を受けるよう促している。
【利用者健康診断】	各事業所の事業報告に記載。
【その他】	今夏は特に熱中症予防の注意喚起。
9 防災・防火 〔出席者〕	
5月10日	第1回自衛消防訓練（平成の里）〔職員〕教育訓練（新人社員を対象とした自衛消防に関する教育の実施について（オンライン））
6月4日	第1回自衛消防訓練（ふれあいの郷）〔職員、利用者〕消火訓練、防犯ブザーの確認
7月11日	第1回消防設備等点検（平成の里）〔株式会社千代田防災〕※異常なし
12月8日	第2回自衛消防訓練（平成の里）〔職員、利用者、東村山消防署員〕消火訓練・避難訓練
12月14日	第2回自衛消防訓練（ふれあいの郷）〔職員、利用者〕避難訓練
1月24日	第2回消防設備等点検（平成の里）〔株式会社千代田防災〕
3月23日	防災訓練（むさしのはうす）〔職員、利用者〕
3月29日	防災訓練（はぎやまはうす）〔職員、利用者〕
10 施設の地域開放	
7月30日	2023年度青葉町三丁目夏祭り（隣地駐車場開放）
11 研修等 〔出席者〕	
5月23日	インボイス制度について（講師：堤監事）〔平成の里職員（大山、山本）、大西、浅川〕
9月8日	令和5年度会計実務研修会『社会福祉法人にとっての消費税インボイス制度』（オンライン）〔大西〕
7月14日	令和5年度労働基準法等に関する研修（オンライン）〔大西〕

8月23日	令和5年度福祉職員育成セミナー「ハラスメントのない職場づくり」(オンライン)〔大西〕
9月8日	令和5年度会計実務研修会「社会福祉法人にとっての消費税インボイス制度」(オンライン)〔大西〕
11月24日	障害者虐待防止研修(東村山市障害支援課)〔大西〕
10月19日	令和5年度会計実務研修会「財務諸表から見る経営分析」(オンライン)〔大西〕
10月20日	令和5年度会計実務研修会「社会福祉法人にとっての電子帳簿保存法」(オンライン)〔大西〕
12月7日	障害者虐待防止・権利擁護伝達研修2023(法人内研修)〔職員23名受講〕
2月20日	令和5年度「障害福祉事業経営セミナー」(経営協)〔大西〕
12 補助金・助成金等 (経常的なものを除く。)	
9月28日	令和5年度障害者施設等物価高騰緊急対策支援金上半期分(東京都)513,938円(4施設、ガソリン・光熱費・食材費補助)
3月25日	令和5年度障害者施設等物価高騰緊急対策支援金下半期分(東京都)513,938円(4施設、ガソリン・光熱費・食材費補助)
3月28日	福祉・介護職員処遇改善臨時特例交付金(R6.2月分、3月分)(国)82,618円(平成、グループホーム)
13 地域懇談会等 [出席者]	
5月20日	令和5年度地域福祉大会(市社協)〔川俣〕
5月27日	NPO けやき総会〔川俣〕
6月20日	東村山市内社会福祉法人連絡会 第1回全体会〔大西〕
9月24日	社会福祉法人いずみ グループホームファウンテン開設お披露目会〔當間、大西〕
10月2日	東村山市内社会福祉法人連絡会 第2回全体会〔大西〕
11月3日	山鳩会運動会〔當間、大西〕
2月2日	東村山市内社会福祉法人連絡会 第3回全体会〔大西〕
3月25日	令和5年度東村山市福祉避難所連絡会(オンライン)〔浅川、大西〕
3月26日	東村山市内社会福祉法人連絡会 第4回全体会〔大西〕
14 後援会関係	
7月13日	卓球大会運営委員会(第39回卓球大会について法人内での協議)
8月22日	卓球大会実行委員会(8団体11名出席)
9月16日	第39回地域交流卓球大会開催(8団体113名参加)
9月22日	卓球大会反省会(7団体9名出席)
11月1日	後援会ニュース NO.60 発行
3月6日	第1回役員会(R5.2までの報告.R6事業計画.R6予算等)
15 令和5年度について	
5月・新型コロナウイルス感染症の感染症法の5類に移行し、これまでの制約が少しずつ緩和。	
6月・當間理事長、臨時理事会で選出。	
・一般財団法人多磨の杜から事業所のご寄附の申し出(小野寺評議員より紹介)。法人内で検討を重ねた	

が、立地が第一種低層住居専用地域のため、障害者通所事業を設置することが難しく、9月に辞退を申し出た。その後、施設備品についてもご寄附の申し出を賜っており、ロッカーやデスク、プリンター等をいただいている。(令和6年6月に多磨の杜閉鎖に伴い、最終的に備品を引き取る予定。)

・法人内全データクラウド化 (NTT コワークストレージ (基幹業務データ)、奉行クラウド (勤怠、給与)、SWING クラウド (会計管理))。並行して、停電対策として蓄電池設置 (UPS (非常バッテリー) を兼ねている。)。8月・滞在型グループホーム、市の障害支援課と協議。12月・東京都福祉保健財団へ相談。3月・練馬 GH 見学。(令和6年以降も継続)

1月・地域生活支援センターふれあいの郷基本相談支援事業の消費税課税について障害支援課と協議。2月・障害支援課と内容協議。3月・平成30年から令和4年分(過年度分)「消費税相当額補償契約書」、令和5年度分「契約変更協議書」を東村山市と締結。4月・過年度分修正申告を東村山税務署へ提出。納税済み。5月東村山税務署より延滞税のお知らせ受領、納税済み。

3月・第1回後援会役員会にて次期会長に板野力氏が選任。3月27日西村良隆前後援会会長逝去。

・職員給与規程改正。4年ぶりの大幅ベースアップ。令和6年4月から施行。

令和5年度 平成の里 事業報告

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

1. 施設運営

(1)安全確保と作業環境の整備

- ・作業時間の短縮 9:30～15:30
- ・害虫駆除 3/14
- ・コロナ感染症対策の継続(検温、消毒、職員週1回抗原検査(～10月))
- ・パソコン更改(6台)、経理、就業関係、他データクラウド化
- ・UPS機能の蓄電池導入
- ・BCP策定(自然災害 感染症)
- ・園芸部による花壇の設置
- ・作業室床清掃 10/7 14
- ・作業室内 壁補強、床補修工事 12/2
- ・玄関ドア 下段鍵交換

(2)利用者状況

3月31日現在、定員 37名 登録 43名 (男性 29名 女性 14名)

4月以降、6名入所、4名退所(転居 2名 他2名)。

- ・見学者 17名 (内体験 6名→ 6名入所)
- ・月平均出席者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月
26.5人	27.5人	26.4人	27人	26.1人	24.7人
10月	11月	12月	1月	2月	3月
25.4人	27人	27.6人	26.4人	25.6人	27.2人

平均 26.5人 昨年比 +1.8人

- ・延べ通所人数 6,425人(最高:6月 581人 最低:1月 475人 昨年比+425人)
- ・プログラム 0回。
- ・就労実績 0人
- ・訓練等給付費 53,363,805円

(令和4年度 49,563,453円 前年比+3,800,352円)

(3) プライバシーマークの運用

安定的に運用。

(4) 第三者評価

今年度受審。

(指摘事項 中長期計画の策定、BCP策定及び運用 利用者地域生活の充実)

(5) 労務管理

月20時間以内の残業は調整中。

(6) 主な行事 (5.4.1～6.3.31)

活動の内容	時期	利用者参加人数
誕生会	毎月初	480人
食事会(施設内)	5/26 37人 11/27 35人	72人
健康診断(白十字病院)	7/5 6	24人
インフルエンザ集団接種	12/5	10人
コロナワクチン接種	6/6 10/17	29人
新年会	1/5	35人
避難訓練	12/8	26人
医療相談	毎月	10人
卓球大会	9/16	7人

(7) 実習生受入

学校名	人数
日本福祉教育専門学校	2名
日本社会事業大学	1名
東京豊島IT医療福祉専門学校	2名
東京福祉保育専門学校	1名
東京福祉大学	1名
高崎福祉医療カレッジ	3名
東洋大学	1名
計	11名

(8) 研修・会議

研修内容	主催者	回数	参加述べ人数
東村山市精神保健福祉ケア検討会	東村山市	10回	10人
じゅさんれん 運営・渉外委員会	じゅさんれん	5回	5人
自衛消防訓練	東京消防庁	1回	1人
令和5年度東京都障害者虐待防止・権利擁護研修	東京都	10回	10人
法人内研修 虐待防止・権利擁護	東村山けやき会	1回	7人
精神保健福祉基礎研修 1	東京都立多摩総合精神保健福祉センター	1回	1人
精神保健福祉基礎研修 2	東京都立多摩総合精神保健福祉センター	1回	1人
疾病の理解	東京都立多摩総合精神保健福祉センター	1回	1人
思春期・青年期支援研修	東京都立多摩総合精神保健福祉センター	1回	1人
ギャンブル等依存症	東京都立中部総合精神保健福祉センター	1回	1人
大人の発達障害	東京都立多摩総合精神保健福祉センター	1回	1人
成年後見制度Ⅱ	る一と	1回	1人
逸見病院連絡会	逸見病院	1回	1人
就労支援連絡会	精神障害者就労定着支援連絡会	2回	2人
薬物依存	東京都立中部総合精神保健福祉センター	1回	1人
障害者の災害時支援	東京都立多摩総合精神保健福祉センター	1回	1人
トラウマインフォームドケア	東京都立多摩総合精神保健福祉センター	1回	1人
利用者・家族とのコミュニケーション動機付け面接	東京都立多摩総合精神保健福祉センター	1回	1人
親なき後の生活に向けて、今できることを考える	る一と	1回	1人
東村山市精神障害者居住支援連絡会	東村山市精神障害者居住支援連絡会	3回	3人
東村山市福祉避難所連絡会	東村山市	1回	1人

2. 就労及び工賃

(1) 就労実績

作業種類 メール発送代行(リサイクル含) 簡易作業

売上は、66,437,209円と前年度 79,574,284円に比べると13,137,075円減

(2) 工賃

	令和4年度	令和5年度	増減
工賃支払年間総額	11,418,085 円	12,872,586	+1,454,501 円
工賃支払年間延べ人数	409 人	461 人	+52 人
1人当たり月平均工賃	27,878	40,480 円	+12,602 円

賞与は3.2カ月（夏季 1.7カ月 冬季 1.5カ月） 前年度 2カ月

3. 職員体制

常勤 6名 非常勤 3名 計 9名体制、変更なし。

4. 令和5年度を振り返って

新型コロナウイルス感染症拡大から4年経過、新型コロナウイルス感染症が5類になったとはいえ、施設、就労両面では依然として厳しい状況が続いている。就労面では、今年2月ヤマトメール便が廃止となったことにより、売上、作業環境等に大きな変化が生じている。売上、利益ともに大きく減額となり、また郵便局出しが増えたことにより作業の煩雑さが増し、職員の負担が大きくなっている。高工賃の維持も課題となっている。施設面でも、利用者の高齢化に伴う諸問題、DM業界の先行き不透明さもあり、事業内容含め事業所の役割、方向性を考える必要性が出てきている。第三者評価でも中長期計画の策定が指摘されており、しっかり現状分析を行い、課題を抽出し、次年度以降施設の方向性を考えていきたい。

令和5年度 事業報告

—地域生活支援センターふれあいの郷—

I 運営体制

①開所日及び開所時間

開所日	月・火・木・金・土	午前10時00分～午後5時45分
閉所日	水・日・祝祭日	12月28日(水)～1月4日(水)
臨時開所日	12月31日	

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談(日)	20	20	22	21	21	20	21	19	21	19	19	22	245
地活(日)	20	20	22	21	21	20	21	19	21	19	19	22	245

②職員体制

職種(資格)	氏名	雇用形態	採用・退職年月日
管理者・施設長・相談支援専門員(精神保健福祉士)	矢嶋拓	常勤	H21年5月1日～ H26年10月1日から常勤
地活/支援員 相談支援専門員(精神保健福祉士・社会福祉士)	早川雅祥	常勤	R3年4月1日～
地活/支援員 相談支援専門員	助迫水基	常勤	H19年4月1日～
地活/支援員 相談支援専門員(精神保健福祉士)	樽元裕輔	常勤	R2年8月1日～
地活/支援員	菊田裕幸	非常勤	H30年7月28日～
地活/支援員	千葉陽子	非常勤	R5年9月1日～
地活/支援員	奥住葵	非常勤	R4年2月17日～
地活/支援員	岩本ちはる	非常勤	R4年5月16日～

II 事業報告

1. 障害者基本相談支援事業

①相談件数(延べ)

	上半期	下半期	年間計
通信相談	3,467	3,331	6,798
来所相談	388	384	772
(新規)	38	36	74
計	3,855	3,715	7,570

R4年度対比

	年間計	対比
通信相談	7,960	85%
来所相談	794	97%
(新規)	96	77%
計	8,754	86%

②対応状況

連絡調整

	上半期	下半期	年間計
医療機関	392	446	838
役所関係	310	248	558
福祉施設	584	546	1,130
その他	102	68	170
計	1,388	1,308	2,696

R4年度対比

	年間計	対比
医療機関	762	110%
役所関係	610	91%
福祉施設	1,014	111%
その他	161	106%
計	2,547	106%

同行・訪問等

	上半期	下半期	年間計
訪問	110	159	269
同行	142	130	272
代行	75	78	153
計	327	367	694

R4年度対比

	年間計	対比
訪問	266	101%
同行	273	100%
代行	206	74%
計	745	93%

③ケア会議

60回(36人)

R4年度 61回(41人) 98%

④延利用者数

開所日 245日

利用者数 延相談件数+訪問・同行・代行+連絡調整+ケア会議 11,020

令和5年度延利用者数 11,020人(一日あたり 45.0人)

令和4年度延利用者数 12,106名(約 54.0人) 91%

⑤相談内容

	年間計					総計
	通信	来所	連絡調整	訪問同行	ケア会議	
福祉サービスの利用等	1,455	38	622	92	14	2,221
障害や病状の理解	210	19	130	10	3	372
健康・医療に関する支援	1,046	74	884	187	24	2,215
不安の解消・情緒安定	1,295	28	90	5	0	1,418
保育・教育に関する支援	5	0	1	0	0	6
家族・人間関係	802	90	141	14	1	1,048
家計・経済に関する支援	469	297	350	154	6	1,276
生活技術に関する支援	869	173	379	211	4	1,636
就労に関する支援	145	27	25	3	2	202
社会参加・余暇活動	480	23	27	11	0	541
権利擁護	20	3	46	7	6	82
苦情/その他	2	0	1	0	0	3
計	6,798	772	2,696	694	60	11,020
合計	11,020					11,020

R4年度

	総計	対比
福祉サービスの利用等	2,877	77%
障害や病状の理解	463	80%
健康・医療に関する支援	2,185	101%
不安の解消・情緒安定	2,455	58%
保育・教育に関する支援	3	200%
家族・人間関係	781	134%
家計・経済に関する支援	1,042	122%
生活技術に関する支援	1,803	91%
就労に関する支援	101	200%
社会参加・余暇活動	342	158%
権利擁護	45	182%
苦情/その他	10	30%
計	12,107	91%

⑥相談者実人数

	年間実人数
通信相談	315
来所相談	182
訪問・同行等	112
連絡調整	217
ケア会議	36
年間実人数	390

R4年度

	年間実人数	対比
通信相談	319	99%
来所相談	175	104%
訪問・同行等	105	107%
連絡調整	242	90%
ケア会議	41	88%
年間実人数	433	90%

参考

	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	年間総数	実人数	年間総数	実人数	年間総数	実人数	年間総数	実人数
通信相談	5,630	178	8,438	335	7,960	319	6,798	315
	819件、603件、396件		1,118件、893件、818件		844件、706件、656件		805件、466件、445件	
	400件超…2名 399～200件…5名 199～100件…6名		400件超…6名 399～200件…3名 199～100件…5名		400件超…5名 399～200件…5名 199～100件…6名		400件超…4名 399～200件…4名 199～100件…5名	
来所相談	706	145	880	178	794	175	772	182
	87件、82件		99件、92件		92件、84件		115件、96件	
	100件超…0名 99～50件…4名 49～30件…2名		100件超…0名 99～50件…5名 49～30件…3名		100件超…0名 99～50件…4名 49～30件…3名		100件超…1名 99～50件…3名 49～30件…1名	
訪問・同行等	597	98	966	136	745	105	694	112
	47件、37件		142件、50件		91件、52件		46件、44件	
	50件超…0名 49～30件…4名 29～20件…3名		50件超…2名 49～30件…2名 29～20件…7名		50件超…2名 49～30件…3名 29～20件…2名		50件超…0名 49～30件…5名 29～20件…4名	
連絡調整	2,157	246	3,008	320	2,547	242	2,696	217
	108件、106件、79件		217件、95件、80件		111件、109件、101件		181件、157件、103件	
	70件超…3名 69～50件…2名 49～30件…2名		70件超…6名 69～50件…10名 49～30件…15名		70件超…7名 69～50件…7名 49～30件…3名		100件超…3名 99～70件…6名 69～50件…7名	
ケア会議	74	47	77	47	61	41	60	36
							4回	
	5回…0名 4回…2名 3回…5名 2回…10名		5回超…3名 4回…1名 3回…3名 2回…5名		5回超…0名 4回…1名 3回…5名 2回…6名		5回超…0名 4回…4名 3回…4名 2回…4名	

参考

福祉サービスの利用等の支援 59件	
☆日中活動の紹介(見学同行他)	31名
就労継続B型利用…25件(うち9名利用)	生活訓練…1名 介護保険デイサービス…1件(1名利用)
就労移行アセスメント…3件(3名利用)	精神科デイケア…1件
☆入所施設の紹介(見学同行他)	14件
グループホーム…11件(うち3名入所)	ショートステイ…3件(1名利用)
☆地域移行支援の導入	4名
☆家事援助サービスの利用(ヘルパー利用)	5名
☆訪問看護の利用	6名
☆移動支援の利用	0名
☆介護保険への移行	3名
医療機関の利用支援 106件	
精神科病院入院の支援…7件	精神科病院退院の支援…1件 入院中の訪問…9件
精神科通院同行…27件	薬代行等…1件
精神科以外の通院同行等…59件	精神科以外の代理受診等…2件
社会資源の利用のための支援 37件	
自立支援医療/障害者手帳取得・更新…8件	障害年金申請…6件 生活保護制度関係…5件
金銭管理支援機関の利用支援(地域福祉権利擁護事業・成年後見制度、ホットシティ)…8件	
その他(就労支援室、社協法律相談、法テラス、介護保険認定調査、障害支援区分認定調査等)…10件	
生活環境整備に関する支援	
アパート探し・更新・引越手伝い…24件	買い物同行・代行…50件 掃除・家具取り付け等…43件 薬受け取り等…約20件
スマホ関係手続き同行…10件	様々な手続きへの支援(都営等、転居届手続、医療券、警察対応、廃棄物減免等)…100数十件
金銭管理 7名	(週に2回以上1名/週に1回5名/一時的な預かり1名)
家族に対する訪問同行 数件	(親の病気・高齢化、家族との関係調整等)
危機介入 10件	(安否確認・近隣苦情対応・自宅損壊・警察対応・救急搬送・虐待対応等)
社会参加 6件	(アート作品の展示出品への支援、葬儀の参加支援等)

2. 地域活動支援センター I 型事業

①利用会員登録状況(令和6年3月31日現在)

97名(男性51名・女性46名)

(R4年度は101名)

☆ 会員登録者居住地

東村山市	清瀬市	東久留米市	小平市	都内	都外	計
71	4	3	5	11	3	97

☆ 会員登録者年齢構成

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	計
男性	1	5	13	18	13	1	0	51
女性	3	7	13	16	7	0	0	46
計	4	12	26	34	20	1	0	97

☆ 居住形態

	単身	家族同居	G.H施設	計
男性	29	19	3	51
女性	16	27	3	46
計	45	46	6	97

☆ 日中活動

	福祉的 就労	DC/ OT	就労・ 通学	入院 中	地活 センター	何も して ない	計
男性	17	8	11	1	2	12	51
女性	17	4	5	0	5	15	46
計	34	12	16	1	7	27	97

②プログラム活動

	クラフト クラブ	ハンド クラフト 教室	お菓子 作り	英会 話	持ち 込み MUSIC	プロ グラ ム 単 発	ふれ あい 英会 話	Let's 脳ト レ	蕎麦 会・ カレ ー会	防 災 訓 練	S H G に 向 け て	計
回数(回)	9	0	0	11	12	12	10	10	3	1	1	69
参加人数(人)	16	0	0	81	54	71	26	24	57	6	5	340

持ち込みMUSIC(第二火曜)・ハンドクラフト(第三火曜)・お菓子作り(第四火曜)

茶話会(第一土曜日)・単発プログラム(第二土曜)・ふれあい英会話(第三土曜)・Let's脳トレ(第四土曜)

祭・東村山ふるさと記念館・図書館とガスト・歌舞伎町散策・何もしないをしてみ
る会、等)

※新型コロナウイルス対策の為、一部のプログラムは中止

R4年度	対比
64 回	108%
246 人	138%

③地域活動支援センター事業に関する電話

	4月～3月	R4年度	対比
電話件数	381	277	138%

④フリースペース利用者

	4月～3月	R4年度	対比
利用者数	2,562	2,665	96%

⑤地域交流参加者

	4月～3月	
地域交流	113	※9/16に開催した地域交流卓球大会の利用者数

⑥延利用者数

開所日 245 日
 利用者数 ②+③+④+⑤= 3,396 人
 令和5年度年度延利用者数 3,396 人 (1日あたり約 13.9 人)
 R4年度延利用者数 3,209 名 (1日あたり約 13.2 人) 106%

⑦地域活動支援センター実利用者数(フリースペース・プログラム)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間全体	R4年度	
実利用者数	66	62	66	65	63	61	60	61	75	69	67	65	259	249	104%

⑧見学・実習・ボランティア

見学	実習	ボランティア
0件(0名)	12名	12回(5人)

⑨研修

成人期発達障害者支援力向上研修	7/29	矢嶋
相談を受ける為に知っておくべきこと研修会	7/31	樽元
とうきょう会議支援センター部会研修会	8/29	矢嶋
相談援助職の記録の書き方研修	9/21	早川
とうきょう会議支援センター部会地域移行ゼミ	5/18・6/15・9/22・ 10/19・11/16・ 12/21・1/18・3/21	矢嶋
精神保健福祉に関する障害年金・法律問題研修	11/9	助迫
法人内障害者虐待防止権利擁護研修+伝達研修	12/7・12/9・12/25	全職員
東京都精神障害者地域移行促進事業地域移行関係職員に関する研修	12/11	早川
令和5年度東村山市指定特定相談支援事業所等への集団指導	12/12	矢嶋・樽元・助迫
東京都相談支援従事者専門コース別研修	オンデマンド(12/5 ～12/11)	矢嶋
東村山ケア検討会府中刑務所見学会	2/22	早川
市民交流事業高次脳機能障害と共に～地域に戻る・地域で暮らす～	1/20	助迫
LGBTQ市民講座	1/20	早川
支援に活かす動機づけ面接	1/25	千葉
令和5年度東村山市障害者自立支援協議会研修会	2/19	矢嶋
親なき後の生活に向けて、今できる事を考える	3/12	早川
利用者の本音を引き出す関係作り	3/29	早川
令和5年度東京都相談支援従事者主任研修	2/15・2/16・2/20・ 3/1・3/8	矢嶋

⑩地域内の合同会議・連絡会

東村山ケア検討会	4/17・5/15・6/19・7/24・9/11・10/16・11/20・1/15・3/18
東村山市自立支援協議会 相談支援部会	4/20・5/18・6/15・7/20・9/21・10/19・11/16・12/21・1/18・2/15・3/21
とうきょう会議支援センター部会世話人会	7/28・9/22・1/26
東村山市障害者自立支援協議会 地域生活支援部会	5/23・1/26
東村山市成年後見制度推進機関初期相談窓口ネットワーク会議	6/20・2/1
東村山市自立支援協議会運営会議	7/6
東村山市自立支援協議会定例会	7/20・11/22・3/27
東京都自立支援協議会部会間交流会	8/17
成年後見制度推進機関運営委員会	8/31・3/26
地域生活移行支援会議 圏域別会議	9/14
五市支援センター交流会	8/8・10/31
東村山市精神障害者居住支援連絡会	4/25・7/4・10/24・1/30
東村山市生活困窮者ネットワーク会議	8/22・2/5
卓球大会実行委員会	8/22・9/22
東村山市自殺対策支援協議会	8/29・3/27
第14回北多摩北部地域高次脳機能障害者支援ネットワーク協議会総会	5/29
居宅介護支援事業者交流会	6/16・12/15・2/16
北多摩北部地域高次脳機能障害者支援ネットワーク協議会	10/5
自立支援協議会研修会打ち合わせ	12/22
令和5年度北多摩北部精神保健福祉医療ネットワーク会議	12/5
東村山市障害者自立支援協議会相談支援部会打ち合わせ	1/16・2/1
とうきょう会議支援センター部会施設長会	3/15
令和5年度高次脳機能障害者支援関係機関連携会議	1/19

⑪広報活動

- ☆ ふれあい通信 ・・ 2ヶ月に1回の発行(偶数月) 2ヶ月分のカレンダーにプログラムスケジュールを記載。
- ☆ ホームページ 「社会福祉法人東村山けやき会」のホームページ上に作成。(法人内全施設)

3. 指定相談事業

① 指定特定相談支援事業(計画相談)

令和5年度サービス利用計画作成件数 149件 モニタリング件数 177件(請求件数)
(令和4年度サービス利用計画作成数 181件 モニタリング実施数 266件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
計画	9	13	12	9	△	12	13	5	23	18	29	6	149
モニタ	9	35	9	29	△	32	9	10	11	15	8	10	177
計	18	48	21	38	△	44	22	15	34	33	37	16	326

主として精神障害者のサービス等利用計画を作成。 就労継続支援B型・就労継続支援A型・就労移行・生活訓練・共同生活援助・家事援助等。

② 指定一般相談支援事業(地域移行・地域定着)

地域移行支援	4名(うち3名退院)	(支給決定元:東村山、板橋区、練馬区)
地域定着支援	2名	

☆令和5年度を振り返って

○東村山市障害者基本相談支援事業について

電話相談については特定の方が頻回となっている状況に対し、なるべく回数を減らしてもらえよう働きかけをおこなっています。訪問同行では今年は様々な事情で移動の困難を抱える方が多く、買い物や受診、薬を届けるなどの支援が多くありました。新規の方はホットシティからの紹介の方が多くおられ、関係機関と連携していく体制をとっています。

○地域活動支援センター事業について

プログラム活動としては、散策や菖蒲祭りなど外出プログラムを多めに開催したほか、納涼祭や職員送別会、大みそかなどのイベントでは飲食を伴うものも行っており、参加者も多く好評で、参加人数も昨年に比べて増加しています。

フリースペースについては9月より非常勤職員を増加したことで以前よりも交流が盛んになっています。一方で特定の方ではありますが、利用者同士のトラブルもみられるようになり、都度対応しています。

○指定特定・一般相談支援事業について

計画相談については、昨年度の上半期は5人体制であったこともあり、特にモニタリングが減少しています。人員体制によものだけでなく、他の業務に追われ、モニタリング対応が十分にできない部分がありました。ご本人の不利益にならないよう適宜支援対応してはおりますが、基本報酬となるモニタリング業務まで手が回っていないことに関しては、今後は担当ケースの分担などを行っていく予定です。

地域移行・定着支援に関しては、今年度は積極的に地域移行支援を行い、4名の方にサービスを提供しました。東村山市だけでなく、他市の支給決定であっても必要に応じて対応しています。毎月複数回の訪問を行い信頼関係を築き、退院間近になると様々な手続や家財などの調達、各機関との連絡調整業務を集中的に行っていくことからかなりの業務量となりますが、市内でもふれあいの郷と一としか行っていない事業であることも念頭に置いて、今後も積極的に障がいをお持ちの方の地域移行に取り組んでいきます。

令和5年度事業報告
グループホームはぎやまはうす
 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

1. 職員体制

グループホームはぎやまはうす

職種	氏名	雇用形態	所属		資格等
			①	②	
管理者/サービス管理責任者/世話人	青木 岳夫	常勤	○	○	精神保健福祉士
世話人/地域生活支援員	山王 千春	非常勤	○	○	
世話人	諏訪 静子	非常勤	○		

所属 ①共同生活援助事業 ②自立生活援助事業

2. 支援体制

月曜日～金曜日	9:00～19:00	はぎやまはうす・むさしのはうすを通じて 対応考慮
土曜日	10:15～19:00	

*日曜日・祝祭日・夜間等は携帯電話にて対応

3. 事業報告

(1) 共同生活援助事業

表1 入居者数(月別) 定員 7 (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男性	4	4	4	4	4	4	4	3	2	1	1	1
女性	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4
計	7	7	7	7	7	7	7	6	5	4	4	5

表2 入退居者数(月別) (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入居	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
退居	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	3
計	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	5

表3 入居者性別・年齢別 (単位:人)

	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	計
男性	0	1	0	0	1
女性	1	1	1	1	4
計	1	2	1	1	5

表4 入居年数 (単位:人)

	1年未満	1年～2年	2年～3年	3年以上	計
男性	0	0	1	0	1
女性	2	0	2	0	4
計	2	0	3	0	5

表5 入居前の生活状況 (単位:人)

	入院	家族と同居	単身生活	他施設	その他	計
男性	0	1	0	0	0	1
女性	0	4	0	0	0	4
計	0	5	0	0	0	5

表6 支給決定市町村 (単位:人)

	東村山市	東大和市		計	
男性	0	1		1	
女性	4	0		4	
計	4	1	0	1	5

表7 主な日中活動先（複数通所あり）（単位：人）

	デイケア	就労継続支援B型	就労継続支援A型	就労移行支援	その他	計
男性	0	0	1	0	0	1
女性	1	0	3	0	0	4
計	1	0	4	0	0	5

表8 日中活動への平均参加日数（単位：人）

	0日	週1～2日	週3～4日	週5日以上	計
男性	0	0	1	0	1
女性	0	3	1	0	4
計	0	3	2	0	5

表9 同行受診（単位：回）

	回数
精神科	10
精神科以外	2
計	12

表10 訪問看護等（単位：人）

	人数
地権	0
訪問看護	3
成年後見人	0

表11 障害支援区分（単位：人）

	無し	1	2	3以上	計
男性	0	0	0	1	1
女性	1	0	3	0	4
計	1	0	3	1	5

※地域福祉権利擁護事業（市社協での金銭管理等）

主な行事（はぎやまはうす・むさしのはうす合同）

内容	場所	日程	参加者（職員含む）
花見会＊お弁当配布・近所を散策	菟船（和牛ローストビーフの彩り弁当とかにわっぱ飯）	4月1日	18人
健康診断	コロニー東村山	7月6日	5人
暑気払い＊お弁当配布	うな正（うな重）	8月12日	20人
第39回地域交流卓球大会	東村山市民スポーツセンター	9月16日	3人
年末レク＊お弁当配布	木曾路・不二家	12月28日	18人（OB含む）
防災訓練	交流室にて個々に対応	3月29日	全員

定期的な活動（はぎやまはうす・むさしのはうす合同）

- 夕食会：はぎやまはうす交流室にて行う。誕生会、入居祝い等を兼ねることもある。
 - ＊毎週土曜日【感染症対策のため休止中】
 - ◆月に一回お弁当会を開催。参加者（入居者・OB）へリクエストを聞き、お弁当を渡す。
お弁当例：まい泉（とんかつ）、あら川（焼肉）等
 - ◆月に一回手作り料理の会を開催。入居者へリクエストを聞き、職員が調理して渡す。
メニュー例：カレー・ちらし寿司・餃子・ハンバーグ等にサラダ、汁物、フルーツを付けて。
- 防災対策
 - ＊呼びかけ、年に1回防災訓練、交流室の防災用具点検及び補充、火災報知器点検
 - ＊各部屋に防災袋・消火器設置（入退居、期限等に応じてチェック）
- 感染症対策（新型コロナウイルス、インフルエンザ等）
 - ＊呼びかけ、注意書きの配布、毎日の検温（職員・利用者）、アルコールやマスクの配布等
 - ＊全職員へ週に一回PCR検査を実施。必要に応じて抗原検査を実施。
 - ＊ワクチン接種を希望する利用者への対応（接種予約・接種同行・副反応への対応等）
- 熱中症対策
 - ＊経口補水液、塩飴等の配布、呼びかけ、冷房設備の適切な利用の促し等。
- ホームページにて施設の紹介
- 退居者支援（訪問・同行受診等）＊自立生活援助事業利用者以外へも支援を行う。

(2) 自立生活援助事業

表1 利用者数（月別）

（単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男性	2	2	2	2	1	1	0	0	1	1	1	1
女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	2	2	2	2	1	1	0	0	1	1	1	1

表2 支援回数・内容(月別) (単位:回)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訪問	8	13	9	4	0	0	0	0	6	6	4	4	54
同行	0	0	2	0	0	0	0	0	2	1	0	0	5
計	8	13	11	4	0	0	0	0	8	7	4	4	59

表3 利用者性別・年齢別 (単位:人)

	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	計
男性	0	0	1	2	3
女性	0	0	0	0	0
計	0	0	1	2	3

表4 支給決定市町村 (単位:人)

	東村山市	清瀬市		計
男性	2	1		3
女性	0	0		0
計	2	1		3

4. 主な会議、連絡会

- はぎやまはうす・むさしのはうす合同職員会議(月1回)
 - 東京都精神障害者共同ホーム連絡会(月1回)
 - 東村山市精神保健福祉ケア検討会(月1回)
 - 東村山市居住支援連絡会(3か月に1回)
 - 利用者、退居者ケース会議
 - 地域交流卓球大会実行委員会
- 等

5. 職員の研修・説明会等への参加

日程	研修内容	参加人数
5月26日	東京都障害者共同生活援助(GH)事業説明会(オンライン)	1人
9月・10月・11月	第1回東京都障害者グループホーム従事者基礎研修(オンライン)	3人
11月24日	【東村山市障害支援課】障害者虐待防止研修	1人
12月7日	【法人】障害者虐待防止研修	1人
1月15日	令和5年度集団指導(共同生活援助・自立生活援助)(オンライン)	1人
2月16日	東京都障害者短期入所(SS)事業説明会(オンライン)	1人

6. 実習生対応

回数	期間等
6回	7月10日、8月8日、8月10日、9月5日、12月4日、2月20日

7. 訓練等給付費・都加算状況(主な取得加算について)

共同生活援助		自立生活援助
訓練等給付費	都加算	訓練等給付費
・夜間支援等体制加算Ⅲ	・通過型加算	・同行支援加算
・福祉専門職員配置等加算Ⅰ	・精神科医療連携体制加算	・初回加算
・処遇改善加算Ⅰ		・日常生活支援情報提供加算
・特定処遇改善加算Ⅰ		・緊急時支援加算Ⅱ
・ベースアップ等支援加算		
・入院時支援特別加算Ⅰ		
・自立生活支援加算		

8. その他

- 5月 令和4年度赤い羽根共同募金(A配分)による軽ワゴン車納車
- 7月 蓄電池導入
- 12月 福祉サービス第三者評価受審完了(3年に1度)
- 年間を通して 事業継続計画(BCP)作成

9.令和5年度のまとめ

<共同生活援助事業>

新型コロナウイルス感染症が5類へと移行したが、職員、利用者共に感染症への対応をしている。その中でも交流室の使用時間を増やしたり、手作り料理を渡すこと等できることを行っている。

入退居については、入居者2名、退居者3名となった。ここ数年は、若い方の入居が続いていたが、新しい入居者、入居候補者は、年齢層が上がってきている。支援する内容も変わってくると思われるので、関係機関と協力しながら個々の特性に応じて支援をしていきたい。

また、滞在型グループホームの設置についても検討してきた。来年度は、法人本部と協力しながら具体的な構想、スケジュール感を持って、東京都や東村山市と協議していきたい。

<自立生活援助事業>

今年度は、3名の利用があった。通常の訪問、同行対応以外にも、緊急時の対応が多い年度であった。来年度は退居する利用者も増えるので、この事業を利用する利用者も増えると思われる。退居後も安心して地域で生活できるように支援をしていきたい。

令和5年度事業報告
グループホームむさしのはうす
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

1. 職員体制

グループホームむさしのはうす

職種	氏名	雇用形態	所属		資格等
			①	②	
管理者/サービス管理責任者/世話人	相川 綾子	常勤	○	○	精神保健福祉士
世話人/地域生活支援員	秋葉 裕子	非常勤	○	○	12/31退職
世話人	横瀬 裕子	非常勤	○		
世話人	吉江 京子	非常勤	○		12/1入職

所属 ①共同生活援助事業 ②自立生活援助事業

2. 支援体制

月曜日～金曜日	9:00～19:00	はぎやまはうす・むさしのはうすを通じて 対応考慮
土曜日	10:15～19:00	

* 日曜日・祝祭日・夜間等は携帯電話にて対応

3. 事業報告

(1) 共同生活援助事業

表1 入居者数(月別) 定員 6 (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男性	2	3	4	4	4	3	3	4	4	4	4	3
女性	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
計	5	6	6	6	5	5	6	6	6	6	5	5

表2 入退居者数(月別) (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入居	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3
退居	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2
計	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	5

表3 入居者性別・年齢別 (単位:人)

	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	計
男性	0	0	2	3	5
女性	1	0	1	0	2
計	1	0	3	3	7

表4 入居年数 (単位:人)

	1年未満	1年～2年	2年～3年	3年以上	計
男性	3	0	1	1	5
女性	0	2	0	0	2
計	3	2	1	1	7

表5 入居前の生活状況 (単位:人)

	入院	家族と同居	単身生活	他施設	その他	計
男性	1	3	1	0	0	5
女性	0	2	0	0	0	2
計	1	5	1	0	0	7

表6 支給決定市町村 (単位:人)

	東村山市	小平	武蔵村山	計
男性	3	1	1	5
女性	2	0	0	2
計	5	1	1	7

表7 主な日中活動先 (複数通所あり) (単位:人)

	デイケア	就労継続支援B型	就労継続支援A型	就労	外来OT	計
男性	1	4	0	0	0	5
女性	0	1	0	0	1	2
計	1	5	0	0	1	7

表8 日中活動への平均参加日数 (単位:人)

	0日	週1~2日	週3~4日	週5日以上	計
男性	0	0	2	3	5
女性	0	1	1	0	2
計	0	1	3	3	7

表9 同行受診 (単位:回)

	回数
精神科	21
精神科以外	16
計	37

表10 訪問看護等 (単位:人)

	人数
地権	0
訪問看護	4
計	4

表11 障害支援区分

	なし	1	2	3以上	計
男性	1	0	0	4	5
女性	0	0	1	1	2
計	1	0	1	5	7

※地域福祉権利擁護事業(市社協での金銭管理等)

主な行事(はぎやまはうす・むさしのはうす合同)

内容	場所	日程	参加者(職員含む)
花見会*お弁当配布	萩山四季の森公園	4月1日	20人
暑気払い*お弁当配布	うな正	8月19日	17人
第39回地域交流卓球大会	市民スポーツセンター	9月16日	6人
ビンゴ大会(むさしのはうすのみ)	むさしのはうす交流室	12月11日	9人
年末レク*お弁当配布	木曾路・伊東屋	12月28日	19人
防災訓練	交流室・各居室にて	3月23日	7人

定期的な活動(はぎやまはうす、むさしのはうす合同)

- 夕食会:はぎやまはうす交流室にて行う。誕生会、入居祝い等を兼ねることもある。
 - *毎週土曜日【新型コロナウイルスの影響により休止中】
 - 令和2年10月から月に一回お弁当会を開催。市内のお店に注文し、参加者へ配布。
- 防災呼びかけ及び防災用具点検・補充
 - *各部屋に防災袋、消火器設置(入退居、期限等に応じてチェック)
- 熱中症・インフルエンザ・新型コロナウイルスへの対策
 - *呼びかけ・注意書きの配布、検温、ワクチン接種後対応等行っている。
 - *全職員へ週に一回PCR検査を実施(3月26日終了)
 - *コロナワクチン接種 6月6日 東村山市いきいきプラザ2名 他個別に対応
10月17日 東村山市いきいきプラザ4名 他個別に対応
 - *インフルエンザワクチン接種 12月6日 白十字病院 職員1名 利用者3名 退去者2名
- 健康診断 7月6日コロニー東村山 5名(うち退去者1名) 他個別に対応
- ホームページにて施設の紹介
- 退居者支援(訪問・同行受診等) * 自立生活援助事業利用者以外へも支援を行う。

(2) 自立生活援助事業(平成30年11月~)

表1 利用者数(月別) (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0
女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0

表2 支援回数・内容(月別) (単位:回)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訪問	3	2	3	3	5	3	3	2	4				28
同行	2	0	1	0	0	0	0	0	0				3
計	5	2	4	3	5	3	3	2	4				31

表3 利用者性別・年齢別 (単位:人)

	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	計
男性	0	0	0	1	1
女性	0	0	0	0	0
計	0	0	0	1	1

表4 支給決定市町村(単位:人)

	東村山市		計
男性	1	0	1
女性	0	0	0
計	1	0	1

4.主な会議、連絡会

はぎやまはうす・むさしのはうす合同職員会議(月1回開催)
 東京都精神障害者共同ホーム連絡会
 東村山市精神障害者居住支援連絡会(4月より3か月に1回開催)
 東村山市精神保健福祉ケア検討会
 地域交流卓球大会実行委員会 等

5.職員の研修・説明会等への参加

日程	研修内容	参加人数
11月24日	虐待防止研修	2名
11月30日	オープンダイアログ～理解と実践～	1名
1月25日	利用者・家族とのコミュニケーション	1名
2月1日	東京都集団指導動画視聴	1名

6.実習生対応

回数	期間等
5	7/3、8/29、9/12、11/10、12/15

7.訓練等給付費・都加算状況(主な取得加算について)

共同生活援助		自立生活援助
訓練等給付費	都加算	訓練等給付費
・夜間支援等体制加算Ⅲ	・通過型加算	・同行支援加算
・福祉専門職員配置等加算Ⅰ	・精神科医療連携体制加算	・初回加算
・特定処遇改善加算Ⅰ		
・処遇改善加算Ⅰ		
・長期入院時支援特別加算		
・精神障害者地域移行特別加算		
・自立生活支援加算		

8.その他

- 5月 令和4年度赤い羽根共同募金(A配分)による軽ワゴン車納車
- 7月 蓄電池導入
- 12月 福祉サービス第三者評価受審完了(3年に1度)
- 年間を通して 事業継続計画(BCP)作成

9.令和5年度を振り返って

共同生活援助事業

タバコを吸う入居者に対して、居室は禁煙としベランダでの喫煙を許可していたが、風で煙が隣の部屋に流れ、タバコを吸わない入居者から苦情が出たこともあり、ベランダ喫煙を禁止とした。携帯灰皿を持って部屋を出て、交流室の入り口脇付近で吸うこととした。

2月に突然、退去をした利用者があり、その事後処理や、ご本人とのやり取りを、関係機関と連携して行った。想定するのは難しいことではあったが、今後は入居前の情報収集や、ご本人のニーズの把握などをさらに深められるように努めたい。

第三者評価受診や、BCP策定を行ったので今後の事業内容に反映させていきたい。

自立生活援助事業

入居中部屋掃除を一緒に行っていた利用者が退去をし、退去先でも部屋掃除中心に関わりながらサポートした。現在は、ご本人希望もあり、ヘルパー等は入らず地域生活を続けている。金銭管理は入居中から地権に引継ぎ、退去後も同席して相談するなどした。